



JR連合青年・女性委員会第28回定期総会が9月7日、広島市内にて開催され、JR四国労組から幹事1名、総会委員3名、傍聴者3名が参加しました。全国から約110名の仲間たちが参集し、スローガン『心ひとつに～仲間とともに明るい未来へ～』を掲げ、向こう1年間の活動方針を決定した。

そして、新倉議長（JR西労組）から、自然災害への対応、安全確立への取り組み、青年・女性委員会活動への取り組みについて挨拶を受けました。また、来賓としてJR連合・萩山会長、中村交通政策部長、JR西労組から上村中央執行委員長が出席されました。



質疑では、JR四国労組より岡部総会委員が「安全について」「地方交通線と四国新幹線について」「2020春闘について」など諸課題について発言しました。



岡部委員より発言



笹岡幹事・中村青女担当部長による答弁



JR四国労組総会委員の発言要旨（一部抜粋）

① 安全について

JR四国労組は、「安全・安定・安心輸送の確保」が全てに優先する最重要課題との認識のもと、日々安全を第一義に取り組んでいる。会社の経営基盤はまだまだ脆弱ではあるが、安全対策が後手にならないよう引き続きチェックし、安全最優先の職場風土の構築に取り組んでいく。

② 地方交通線と四国新幹線について

四国は全国の中でも高齢化が進んでいる地域であり、四国こそ、地域の足としての鉄道が果たす役割は大きな地域である。JR四国は効率化に取り組み、経営努力を行っているが、現状のままでは大幅な利益回復は困難となっており、地方交通線の存続が危ぶまれる。地域の足である線路維持のため、四国新幹線の早期実現に向け、JR連合国会議員懇談会と連携を密にしたご支援を引き続きお願いしたい。

③ 2020春闘について

2019春闘では制度改善等、一定程度の前進を図ることが出来たが、ベースアップ獲得には至らなかった。

2020春闘では定期昇給の確保を絶対条件にベースアップの獲得に向けて取り組んでいく。

また、今総会において5名の役員が退任しました。JR四国労組からは本部青年女性会議の前笹岡議長が退任されました。新たに本部青年女性会議の池原議長が幹事に選出されました。

最後に総会アピールを採択し、鶴石新議長の発声のもと団結ガンバローで総会を締めくくりました。



役員選出

役職名	氏名	単組	備考
議長	鶴石 貢	JR西労組	新任
事務長	島口 明典	JR東海ユニオン	新任
幹事	松田 俊也	JR北労組	新任
	菊池 春香	JR東海ユニオン	新任
	大路 弘美	JR西労組	再任
	池原 匡哉	JR四国労組	新任
	杉本 涼	JR九州労組	再任
	鈴木 教仁	貨物鉄産労	再任



しっかりと広島で
交流してきたんじゃけえ！